

「女…ひとり旅」など名曲披露！姉弟子・八代亜紀との絆

デビュー35周年 田川寿美

鶴瓶のええ歌やなあ

9月17日(木)よる8時00分



日本BS放送株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 玉井忠幸、以下「BS11」)は、
9月17日(木)よる8時00分～8時57分に、ゲストの歌声からトークまでたっぷり楽しめる大人の歌謡
&トーク番組、『鶴瓶のええ歌やなあ』(MC:笑福亭鶴瓶、八木亜希子)を放送いたします。

今回のゲストは、16歳でデビューし今年35周年を迎える田川寿美さん。「女…ひとり旅」や「哀愁港」などの名曲をたっぷりお届けするとともに、姉弟子の八代亜紀さん、ヘアメイクのIKKOさん、そして家族と、田川さんの周囲の方々との温かいエピソードトークも満載です！

●母の勧めで幼い頃から民謡を習い、16歳で「女…ひとり旅」でデビューして9つの賞を獲得した田川さん。日本有線大賞新人賞もその一つです。授賞式では、父と姉がサプライズで登場したものの、しどろもどろになってしまった父の姿に、思わず緊張が解けたという微笑ましいエピソードが。

●演歌歌手としての育ての親である作詞家、作曲家の先生が同じだったことから、八代亜紀さんを“お姉ちゃん”と慕っていた田川さん。いつも気丈に田川さんを気にかけていた八代さんが、入院中に電話口でこぼした本音について語ります。また、八代さんが伝えてくれた田川さんの歌の良さとは？今回は八代さんの曲の中から、「こんな歌を歌えるようになりたい」と田川さんが憧れる名曲「おんな港町」を披露！

●作家の五木寛之さんが作詞を手掛け、紅白歌合戦でも披露された「女人高野(にょんこうや)」。その紅白の舞台裏では、長年、田川さんのヘアメイクを担当しているIKKOさんがそばについて「頑張って！」と声を掛けてくれていたのだそう。

●1人でコンサートに行くほど大好きだという長渕剛さんの「RUN」も熱唱します！鶴瓶さん・八木さんも拳を突き上げながら、大盛り上がりです。

●いつも頑張りすぎてしまうという田川さんが、高校時代の同期・松岡昌宏さんからかけられて、印象的だった言葉とは？

田川寿美 歌唱曲

- ♪ 女…ひとり旅
- ♪ 哀愁港
- ♪ おんな港町(八代亜紀)
- ♪ RUN(長渕剛)
- ♪ みれん海峡
- ♪ 女人高野にょんこうや
- ♪ いのち陽炎 <新曲>

「鶴瓶のええ歌やなあ」番組HP：<https://www.bs11.jp/entertainment/eeuta/>